

部活動の地域連携・地域移行

5 「SPO☆CUL IWATA(仮称)」はR6から開始へ

子どもたちの未来を見据えた部活動イノベーション

磐田市は、中学校部活動の地域連携・地域移行に向けた取組として新たな地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA（仮称）」を令和6年度から開始します。

昨年8月に公表したグランドデザインを踏まえ、現在、その取組内容と工程についてのロードマップを策定しており、2月1日に開催される定例教育委員会において決定していきます。

1 新たな地域クラブ活動「SPO☆CUL IWATA(仮称)」について

「SPO☆CUL IWATA（仮称）」は、既存の学校部活動を再編し、地域における活動団体等の参画を得て、新たな地域クラブを共創していく事業です。

【主な特徴】

- 地域クラブ活動は自由加入、学区に関わらず自分のやりたい種目を選択
- R8までは休日活動、遅くともR13年までに平日を含めた活動を開始
- 学校部活動と地域クラブの両方加入も可能、完全移行後は地域クラブに参加
- 地域クラブ活動は参加費等の受益者負担が必要、財政支援は今後検討
- 「SPO☆CUL IWATA（仮称）」は市教育委員会が運営事務局を担い運営

2 令和6年度の開始に向けて

○地域クラブ参画への動き

学校部活動の種目にはないスポーツや文化系の複数種目において、10クラブ程度がクラブ化される見込みです。

○学校部活動の再編への動き

既に合同チームや合同練習を行っており、さらなる合同部活動の実施に向け検討が進められ、スポカルの地域クラブとの休日合同活動が実施される予定です。

3 地域指導者人材バンクの登録状況について

部活動の地域連携・地域移行を進めていくには指導者の確保が課題になります。令和5年9月から地域指導者人材バンクの運用を開始しましたが、現在の登録状況は下表のとおりです。これまでに4例（サッカー、陸上競技、野球、吹奏楽）のマッチングが成立し、部活動指導員として任用しました。

項目	内容
登録人数	26名（男性22名・女性4名）
登録種目 （全15種目）	【スポーツ系（10種目）】 柔道、卓球、柔剣道、バレーボール、サッカー、水泳、野球、 陸上競技、バスケットボール、サーフィン 【文化系（5種目）】 吹奏楽、美術、プログラミング、書道、茶道